医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ

5-HT$_{1B/1D}$受容体作動型片頭痛治療剤
劇薬、処方箋医薬品

エレトリプタンOD錠20mg「アメル」

ELETRIPTAN OD
〈エレトリプタン臭化水素酸塩口腔内崩壊錠〉

２０２３年３－４月

販売元
日本ジェネリック株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
製造販売元
共和薬品工業株式会社
大阪市北区中之島３－２－４

謹啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度、『**エレトリプタン OD 錠 20mg「アメル」**』の【使用上の注意】を改訂致しますので、ご使用に際しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。　敬白

記

【改訂内容】（下線――部 改訂箇所）

改　訂　後	現行電子添文（2020 年 2 月改訂）
【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 (1)～(6)－現行のとおり－ (7)エルゴタミン、エルゴタミン誘導体含有製剤、他の 5-HT$_{1B/1D}$受容体作動薬、HIV プロテアーゼ阻害薬（リトナビル）、あるいはニルマトレルビル・リトナビルを投与中の患者［「相互作用」の項参照］	**【禁忌（次の患者には投与しないこと）】** (1)～(6)－略－ (7)エルゴタミン、エルゴタミン誘導体含有製剤、他の 5-HT$_{1B/1D}$受容体作動薬、あるいは HIV プロテアーゼ阻害薬（リトナビル、インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩）を投与中の患者［「相互作用」の項参照］
３．相互作用 **(1)併用禁忌（併用しないこと）**	**３．相互作用** **(1)併用禁忌（併用しないこと）**

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
－現行のとおり－		
HIV プロテアーゼ阻害剤 リトナビル（ノービア） ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）	本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。	本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4 により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
－略－		
HIV プロテアーゼ阻害剤 リトナビル、インジナビル硫酸塩エタノール付 加物、ネルフィナビルメシル酸塩	本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。	本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4 により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。

【改訂理由】
以下の項目を改訂し、注意を喚起することと致しました。
自主改訂
「**【禁忌】**」、「**３．相互作用(1)併用禁忌**」の項：
相手薬剤との整合性を図るため、改訂しました。
（インジナビル硫酸塩エタノール付加物は国内未発売、ネルフィナビルメシル酸塩は国内販売中止）

【ＤＳＵ掲載】
使用上の注意改訂情報は、2023 年 4 月発行の「医薬品安全対策情報（DSU）No.316」に掲載されます。

以上

今回の使用上の注意改訂等を反映した電子化された添付文書情報※1 につきましては、以下よりご確認ください。
・日本ジェネリック株式会社 医療関係者向けサイト（https://medical.nihon-generic.co.jp/）
・医薬品医療機器総合機構ホームページ(https://www.pmda.go.jp/)
・「添文ナビ」※2 にて個装箱等に表示の GS１バーコードを読み取る

※1 医薬品医療機器等法の改正に伴い、2021 年 8 月 1 日より医療用医薬品の添付文書電子化が施行されました。今後は、準備の整いました製品より、順次、添付文書の同梱を廃止（経過措置期間：2023 年 7 月 31 日まで）させていただき、電子的な方法による閲覧が基本となりますこと、ご理解・ご了承のほど、宜しくお願い申し上げます。
※2「添文ナビ」のインストールや使用方法は日薬連のホームページをご覧ください。
（http://www.fpmaj.gr.jp/Library/eMC/）

お問合せ先：日本ジェネリック株式会社
安全管理部 TEL：03-6810-0502

J-AM004-001